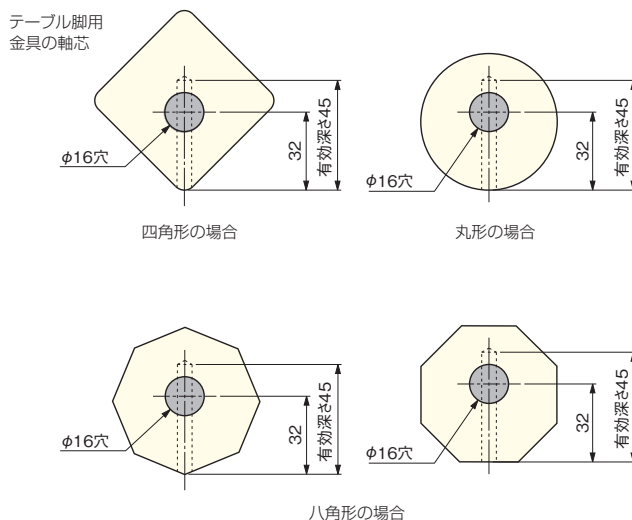


Q5 ワンツジョイントのテーブル脚用金具を取付ける穴の加工位置は、四角形の脚では角部から32mmと設計ガイドに記載されていますが、脚の断面が八角形の場合は、角部と平面部のどちらを基準にして位置を出せばいいのでしょうか？

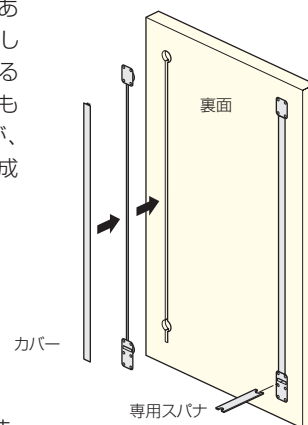


A5 脚の断面が多角形の場合、取付け穴の加工位置は、角部と平面部のどちらでも32mmの寸法を守っていただければ取付けは可能です。ただし平面部を基準にしますと、矢印付きコマでテーブル脚用金具を固定する際に、矢印付きコマの角が脚の平面部を傷つけてしまう可能性がありますのでご注意ください。
(この製品の「設計・施工ガイド」は、799ページ)



Q6 扉反り矯正金具についてですが、ユーザーに渡った後に発生した反りに対してその対応はどのようになっていますか？ また、一般の方でも簡単に矯正できるものですか？

A6 ユーザー向けの取扱説明書を用意しております。また、専用スパナも別売で用意しておりますので家具に1本ずつ添付するようにお勧めします。また、一般の方でも簡単に矯正できるか？ のご質問ですが、一般のサイズと構造の戸であれば一般成人の力で十分に矯正できます。



Q7 扉反り矯正金具の調整可能寸法は何mmですか？また、その最大調整寸法まで、ナットは何回転させなければなりませんか？

A7 調整ボルトの調整寸法は±10mmです。調整ボルトを10mm可動させるには、ナットを10回転させます。
(この製品の「設計・施工ガイド」は、802ページ)

- ドア錠 1
- 丁番 2
- スライド丁番 3
- 開き戸金具 4
- 引戸錠 5
- 引戸金具 6
- 上吊式引戸金具 7
- 移動間仕切金具 8
- 折戸金具 9
- 室内用アルミ選 10
- 取手・引手 11
- スライドレールワイヤーバスケット 12
- 収納・吊金具 13
- その他の家具金物 14
- 物干金具・諸金具 15
- 真鍮アンティーク 16
- 設計施工ガイド
- 会社案内